

現況報告書（令和2年4月1日現在）

1. 法人基本情報

(1)都道府県区分 01 北海道	(2)市町村区分 100 札幌市	(3)所轄庁区分 01100	(4)法人番号 7430005000565	(5)法人区分 01 一般法人	(6)活動状況 01 運営中
(7)法人の名称 新栄会					
(8)主たる事務所の住所 北海道 札幌市 北区新川4条11丁目5番23号					
(9)主たる事務所の電話番号 011-763-3585	(10)主たる事務所のFAX番号 011-765-7673	(11)従たる事務所の有無 2 無			
(12)従たる事務所の住所					
(13)法人のホームページURL http://www.shinkawakitahoikuen.jp/	(14)法人のEメール shinkawakita@seagreen.ocn.ne.jp				
(15)法人の設立認可年月日 昭和55年12月1日	(16)法人の設立登記年月日 昭和56年1月13日				

2. 当該会計年度の初日における評議員の状況

(1)評議員の定員	7	(2)評議員の現員	4	(3-6)評議員全員の報酬等の総額(前会計年度実績)(円)	0
(3-1)評議員の氏名	(3-3)評議員の任期		(3-4)評議員の所轄庁からの再就職状況	(3-5)他の社会福祉法人の評議員・役員・職員との兼務状況	(3-7)前会計年度における評議員会への出席回数
(3-2)評議員の職業					
中道 富造	H29.4.1	～ H33.6開催定時評議員会最終時まで			1
桂川 隆吉	H29.4.1	～ H33.6開催定時評議員会最終時まで			1
石川 昇	H29.4.1	～ H33.6開催定時評議員会最終時まで			1
及川 泉	H29.4.1	～ H33.6開催定時評議員会最終時まで			1

3. 当該会計年度の初日における理事の状況

(1)理事の定員	6名	(2)理事の現員	6	(3-12)理事全員の報酬等の総額(前会計年度実績)(円)	2 特例無		
(3-1)理事の氏名	(3-2)理事の役職(注)	(3-3)理事長への就任年月日	(3-4)理事の常勤・非常勤	(3-5)理事選任の評議員会議決年月日	(3-6)理事の職業	(3-7)理事の所轄庁からの再就職状況	
	(3-8)理事の任期		(3-9)理事要件の区分別該当状況		(3-10)各理事と親族等特殊関係にある者の有無	(3-11)理事報酬等の支給形態	(3-13)前会計年度における理事会への出席回数
菊地 義憲	1 理事長 R1.6.14 ～ 令和3年6月定時評議員会最終時	平成15年5月27日	2 非常勤	令和1年6月14日			
見延 千鶴子	2 業務執行理事 R1.6.14 ～ 令和3年6月定時評議員会最終時		1 社会福祉事業の経営に関する識見を有する者	令和1年6月14日	1 有		5
原 哲也	3 その他理事 R1.6.14 ～ 令和3年6月定時評議員会最終時		2 非常勤	令和1年6月14日	2 無		5
村松 叶哲	3 その他理事 R1.6.14 ～ 令和3年6月定時評議員会最終時		2 事業区域における福祉に関する実情に通じている者	令和1年6月14日	2 無		5
早坂 正昭	3 その他理事 R1.6.14 ～ 令和3年6月定時評議員会最終時		2 非常勤	令和1年6月14日	2 無		5
菊地 将也	3 その他理事 R1.6.14 ～ 令和3年6月定時評議員会最終時		1 社会福祉事業の経営に関する識見を有する者	令和1年6月14日	2 無		5
			3 施設の管理者		1 有		5

(注)「(3-2)理事の役職」のうち、「理事長」とは、社会福祉法45条の13第3項で規定する理事長(会長等の他の役職名を使用している法人がある。)である。「業務執行理事」とは、社会福祉法45条の16第2項第2号で規定する業務執行理事(常務理事等の他の役職名を使用している法人がある。)である。

4. 当該会計年度の初日における監事の状況

(1)監事の定員	2名	(2)監事の現員	2	(3-6)監事全員の報酬等の総額(前会計年度実績)(円)	0
(3-1)監事の氏名	(3-2)①監事の職業	(3-2)②監事の所轄庁からの再就職状況	(3-3)監事選任の評議員会議決年月日		
	(3-4)監事の任期	(3-5)監事要件の区分別該当状況	(3-7)前会計年度における理事会への出席回数		
田中 文男	R1.6.14 ～ 令和3年6月定時評議員会最終時	3 社会福祉事業に識見を有する者(その他)	令和1年6月14日	5	
関 一樹	R1.6.14 ～ 令和3年6月定時評議員会最終時	6 財務管理に識見を有する者(その他)	令和1年6月14日	5	

5. 前会計年度・当会計年度における会計監査人の状況

(1-1)前会計年度の会計監査人の氏名(監査法人の場合は監査法人名)	(1-2)前会計年度の会計監査人の監査報酬額(円)	(1-3)前年度決算にかかる定時評議員会への出席の有無	(2-1)当会計年度の会計監査人の氏名(監査法人の場合は監査法人名)	(2-2)当会計年度の会計監査人の監査報酬額(円)

6. 当該会計年度の初日における職員の状況

(1)法人本部職員の人数	①常勤専従者の実数		②常勤兼務者の実数		③非常勤者の実数	
	0	常勤換算数	0	常勤換算数	0	常勤換算数
(2)施設・事業所職員の人数	①常勤専従者の実数		②常勤兼務者の実数		③非常勤者の実数	
	21	常勤換算数	0	常勤換算数	5	常勤換算数
			0.0		2.3	

7. 前会計年度に実施した評議員会の状況

(1)評議員会ごとの評議員会開催年月日	(2)評議員会ごとの評議員・理事・監事・会計監査人別の出席者数				(3)評議員会ごとの決議事項
	評議員	理事	監事	会計監査人	
令和1年6月14日	4	0	0	0	1.平成30年度計算書類・財産目録承認の件 2.理事6名及び監事2名の選任の件
(4)うち開催を省略した回数	0				

8. 前会計年度に実施した理事会の状況

(1)理事会ごとの理事会開催回数	(2)理事会ごとの理事・監事別の出席者数	(3)理事会ごとの決議事項

催年月日	出席者数		議案内容
	理事	監事	
令和1年5月22日	6	2	1.平成30年度事業報告について 2.平成30年度本部・施設各会計収支決算及び監査報告について 3.次期役員候補者について 4.定時評議員会の招集について 5.排水管交換工事について
令和1年6月14日	6	2	1.役員（理事・監事）重任について 2.理事長選任について 3.資産変更について 4.法人旅費規程一部改正について
令和1年9月18日	6	2	1.令和元年度施設会計補正予算案について 2.3歳以上児保育料無償化に伴う給食費徴収について
令和2年1月16日	6	2	1.札幌市による指導監査結果について 2.施設会計第2回補正予算案について
令和2年3月26日	6	2	1.評議員選任について 2.令和2年度事業計画案について 3.令和2年度各会計予算案について 4.本法人給与規定等の改正について 5.施設職員令和2年度給与について 6.定時評議員会開催について

(4)うち開催を省略した回数 0

9. 前会計年度に実施した監事監査の状況

(1)監事監査を実施した監事の氏名	田中 文男 関 一樹
(2)監査報告により求められた改善すべき事項	特になし
(3)監査報告により求められた改善すべき事項に対する対応	特になし

10. 前会計年度に実施した会計監査(会計監査人による監査に準ずる監査を含む)の状況

(1)会計監査人による会計監査報告における意見の区分

11. 前会計年度における事業等の概要 - (1)社会福祉事業の実施状況

①-1拠点区分コード分類	①-2拠点区分名称	①-3事業類型コード分類	①-4実施事業名称				②事業所の名称				
		③事業所の所在地	④事業所の土地の保有状況	⑤事業所の建物の保有状況	⑥事業所単位での事業開始年月日	⑦事業所単位での定員	⑧年間(4月～3月)利用者延べ総数(人/年)				
001	新川北保育園	02091201	保育所 北海道 札幌市北区 北区新川4条1丁目5-23				新川北保育園 1 行政からの賃借等 3 自己所有 平成24年4月1日 90 1,183				
		ア 建設費	(ア) 建設年月日	(イ) 自己資金額 (円)	(ウ) 補助金額 (円)	(エ) 借入金額 (円)	(オ) 建設費合計額 (円)	ウ 延べ床面積			
		イ 大規模修繕	(ア) - 1 修繕年月日 (1回目)	(ア) - 2 修繕年月日 (2回目)	(ア) - 3 修繕年月日 (3回目)	(ア) - 4 修繕年月日 (4回目)	(ア) - 5 修繕年月日 (5回目)	(イ) 修繕費合計額 (円)			
099	本部	00000001	本部経理区分 北海道 札幌市北区 北区新川4条1丁目5-23				本部 1 行政からの賃借等 3 自己所有 平成24年4月1日 0 0				
		ア 建設費	(ア) 建設年月日	(イ) 自己資金額 (円)	(ウ) 補助金額 (円)	(エ) 借入金額 (円)	(オ) 建設費合計額 (円)	ウ 延べ床面積			
		イ 大規模修繕	(ア) - 1 修繕年月日 (1回目)	(ア) - 2 修繕年月日 (2回目)	(ア) - 3 修繕年月日 (3回目)	(ア) - 4 修繕年月日 (4回目)	(ア) - 5 修繕年月日 (5回目)	(イ) 修繕費合計額 (円)			

11. 前会計年度における事業等の概要 - (2)公益事業

①-1拠点区分コード分類	①-2拠点区分名称	①-3事業類型コード分類	①-4実施事業名称				②事業所の名称				
		③事業所の所在地	④事業所の土地の保有状況	⑤事業所の建物の保有状況	⑥事業所単位での事業開始年月日	⑦事業所単位での定員	⑧年間(4月～3月)利用者延べ総数(人/年)				
			③社会福祉施設等の建設等の状況(当該拠点区分における主たる事業(前年度の年間収益が最も多い事業)に計上)								
		ア 建設費	(ア) 建設年月日	(イ) 自己資金額 (円)	(ウ) 補助金額 (円)	(エ) 借入金額 (円)	(オ) 建設費合計額 (円)	ウ 延べ床面積			
		イ 大規模修繕	(ア) - 1 修繕年月日 (1回目)	(ア) - 2 修繕年月日 (2回目)	(ア) - 3 修繕年月日 (3回目)	(ア) - 4 修繕年月日 (4回目)	(ア) - 5 修繕年月日 (5回目)	(イ) 修繕費合計額 (円)			

11. 前会計年度における事業等の概要 - (3)収益事業

①-1拠点区分コード分類	①-2拠点区分名称	①-3事業類型コード分類	①-4実施事業名称				②事業所の名称				
		③事業所の所在地	④事業所の土地の保有状況	⑤事業所の建物の保有状況	⑥事業所単位での事業開始年月日	⑦事業所単位での定員	⑧年間(4月～3月)利用者延べ総数(人/年)				
			③社会福祉施設等の建設等の状況(当該拠点区分における主たる事業(前年度の年間収益が最も多い事業)に計上)								
		ア 建設費	(ア) 建設年月日	(イ) 自己資金額 (円)	(ウ) 補助金額 (円)	(エ) 借入金額 (円)	(オ) 建設費合計額 (円)	ウ 延べ床面積			
		イ 大規模修繕	(ア) - 1 修繕年月日 (1回目)	(ア) - 2 修繕年月日 (2回目)	(ア) - 3 修繕年月日 (3回目)	(ア) - 4 修繕年月日 (4回目)	(ア) - 5 修繕年月日 (5回目)	(イ) 修繕費合計額 (円)			

11. 前会計年度における事業等の概要 - (4)備考

--	--

11-2. 地域における公益的な取組(地域公益事業(再掲)含む)

①取組類型コード分類	②取組の名称	③取組の実施場所(区域)
	④取組内容	

1 2. 社会福祉充実残額及び社会福祉充実計画の策定の状況 (社会福祉充実残額算定シートを作成するまで編集することはできません)

(1) 社会福祉充実残額等の総額 (円)		0
(2) 社会福祉充実計画における計画額 (計画期間中の総額)		
① 社会福祉事業又は公益事業 (社会福祉事業に類する小規模事業) (円)		0
② 地域公益事業 (円)		0
③ 公益事業 (円)		0
④ 合計額 (①+②+③) (円)		0
(3) 社会福祉充実残額の前年度の投資実績額		
① 社会福祉事業又は公益事業 (社会福祉事業に類する小規模事業) (円)		0
② 地域公益事業 (円)		0
③ 公益事業 (円)		0
④ 合計額 (①+②+③) (円)		0
(4) 社会福祉充実計画の実施期間		~

1 3. 透明性の確保に向けた取組状況

(1) 積極的な情報公表への取組	
① 任意事項の公表の有無	
② 事業報告	1 有
③ 財産目録	1 有
④ 事業計画書	1 有
⑤ 第三者評価結果	2 無
⑥ 苦情処理結果	1 有
⑦ 監事監査結果	1 有
⑧ 附属明細書	1 有
(2) 前会計年度の報酬・補助金等の公費の状況	
① 事業運営に係る公費 (円)	141,678,530
② 施設・設備に係る公費 (円)	181,948
③ 国庫補助金等特別積立金取崩累計額 (円)	
(3) 福祉サービスの第三者評価の受審施設・事業所について	
施設名	直近の変番年度

1 4. ガバナンスの強化・財務規律の確立に向けた取組状況

(1) 会計監査人非設置法人における会計に関する専門家の活用状況	
① 実施者の区分	
② 実施者の氏名 (法人の場合は法人名)	
③ 業務内容	
④ 費用 [年額] (円)	
(2) 法人所轄庁からの報告徴収・検査への対応状況	
① 所轄庁から求められた改善事項	1 小口現金について、現金異動のなかった日も、出納業務終了後、出納職員はその残高と帳簿残高を照合して会計責任者に報告すること。 また、延長保育料等の収納現金についても、小口現金と同様に毎日の出納業務終了後、出納職員は、その残高と帳簿残高を照合して会計責任者に報告すること。 2 主任に支給している管理職手当について 以下の手当の算定基礎に含めた上で支給すること。 (1)調整手当 (2)超過勤務手当及び休日労働手当 3 交通用具使用者への通勤手当について 通勤距離が片道2キロ未満の者へ支給する場合、全額課税収入とすること。 4 浸水想定区域に該当しているため、浸水を想定した避難訓練を実施すること。 5 消防計画で規定している自主点検を定期的に行い、その結果を記録し、保管すること。 6 重要事項説明書を施設内に掲示し、又は保護者の手に取れる場所に設置すること。
② 実施した改善内容	1 会計責任者へ報告し、残高と帳簿残高を確認している。 2 支給している。 3 全額課税収入にして支給している。 4 実施している。 5 自主点検を定期的に行い、その結果を記録し、保管している。 6 設置している。

1 5. その他

退職手当制度の加入状況等 (複数回答可)	
① 社会福祉施設職員等退職手当共済制度 ((独)福祉医療機構) に加入	
② 中小企業退職金共済制度 ((独)勤労者退職金共済機構) に加入	
③ 特定退職金共済制度 (商工会議所) に加入	
④ 都道府県社会福祉協議会や都道府県民間社会福祉事業職員共済会等が行う民間の社会福祉事業・施設の職員を対象とした退職手当制度に加入	
⑤ その他の退職手当制度に加入 (具体的に: ●●●)	
⑥ 法人独自で退職手当制度を整備	
⑦ 退職手当制度には加入せず、退職給付引当金の積立も行っていない	